

2021年11月期 第2四半期決算説明資料

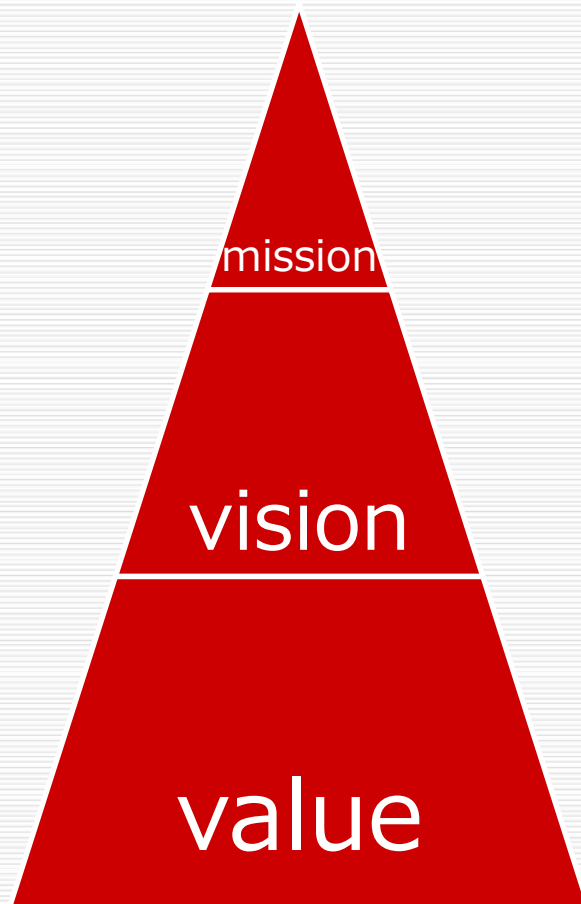
 グループ

2021年7月9日

ニッセイ（日本毛織株式会社）

東証第1部 3201

ニッケグループの企業理念



経営理念

- 人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジしていきます。

グループビジョン

- 未開の分野に目を向け、「高機能商品」「地域NO.1サービス」の開発と提供に挑戦し、みらい生活創造企業を目指します。

経営方針

- 「全員がチャレンジ精神を持ち」「人が育つ」、生命力あふれた会社を目指します。
- お客様の声と研究開発から、独自性のある商品・サービスで市場を創造します。
- 常に未来を見つめ、グローバルな視点に立ち、世界に広がるお客様と社会の発展に貢献します。
- 多くの市場で勝ち抜くために、広く人財を求め、多様な「知」を結集して、事業を革新発展させます。
- お客様や株主様、社員、取引先、地域社会をはじめとした様々なステークホルダーとの持続的な信頼関係を築くことにより、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指します。



ニッケグループのSDGs



人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジし、持続可能な社会の実現と社会課題の解決に向けて貢献していきます。



健康・快適への取り組み

- 地域に根差した街づくり、地域密着型SC
- ライフサポート関連事業の拡大（保育、キッズランド、介護、スポーツ）
- 制服の普及を通じた教育環境への貢献
- 環境教育プログラム・教育研究所による教育支援活動
- メディカル関連への取り組み



安心・安全への取り組み

- 安心・安全・快適な製品・サービスの提供
- トレース可能なバリューチェーンの構築
- 技術革新の推進、基礎研究の促進



環境への取り組み

- 天然素材であるウールの特性を生かした環境配慮素材の開発
- 環境フィルターの開発・提供による環境問題の改善
- 太陽光発電の設置による環境負荷の低減
- 回収・リサイクル活動の促進による環境負荷の低減
- 省エネルギー活動の促進、CO2排出量の削減、廃棄物の削減



ニッケグループの事業領域とサービス

売上構成	事業領域	セグメント内 売上構成	主な取り扱い商品・サービス
衣料繊維 事業 27%	<ul style="list-style-type: none"> ■ ユニフォーム ■ テキスタイル ■ ヤーン ■ その他 	85% 10% 3% 1%	<u>学校制服用素材</u> / <u>一般企業制服用素材</u> / <u>官公庁制服用素材</u> <u>一般衣料用素材</u> 売糸 その他
産業機材 事業 19%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自動車関連 ■ 環境関連 ■ その他産業関連 ■ 生活関連 	42% 9% 29% 19%	<u>FA/緩衝材/エアバッグ・シートベルト用縫製糸/モーター結束紐</u> <u>フィルター/エネルギー関連設備</u> <u>OA・家電向け資材/半導体関連部品</u> <u>ラケットスポーツ関連/フィッシング関連/楽器用資材</u>
人とみらい 開発事業 33%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 開発関連 ■ ライフサポート ■ 通信・新規サービス 	40% 22% 37%	<u>商業施設運営</u> / <u>不動産賃貸</u> / <u>ソーラー売電事業</u> / <u>建設事業</u> <u>保育・学童保育</u> / <u>介護</u> / <u>スポーツ関連</u> <u>通信関連</u> / <u>キッズランド</u> / <u>フランチャイズ事業</u>
生活流通 事業 21%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 寝装品・業務用品 ■ 生活雑貨 ■ ホビー・クラフト ■ その他 	32% 47% 16% 5%	<u>寝装品</u> / <u>航空機内膝掛毛布</u> / <u>災害備蓄用毛布</u> <u>生活家電・雑貨</u> / <u>100円ショップ向け雑貨</u> / <u>家具</u> / <u>フィルム</u> <u>スタンプ用インク・スタンプ</u> / <u>乗馬用品</u> / <u>手編毛糸</u> <u>コンテナ販売</u> / <u>保険代理店</u> / <u>物流</u>

※売上構成・セグメント内売上構成は2021年11月期 第2四半期実績ベース

※売上構成は全社売上高からその他・調整部門売上高1,801百万円を除いた売上高をベースに算出

2021年11月期 ハイライト



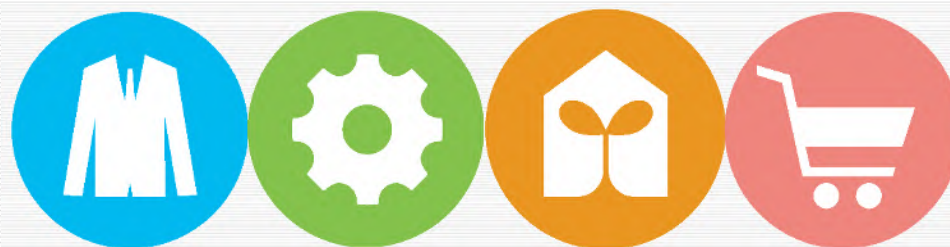
- 第2四半期実績
 - ・前年同期比で減収、営業利益は増益
 - ・特別損失として関係会社株式売却損等を計上した影響で親会社株主に帰属する四半期純利益は減益
- 通期予想
 - ・営業利益、経常利益は当初予想から上方修正

	2021年11月期 第2四半期実績	前年同期比	2021.7.9時点 2021年11月期 通期予想	前年同期比
売上高	50,532	3.7%減 ↓	107,000	2.0%増 ↑
営業利益	4,699	11.9%増 ↑	8,800	2.8%減 ↓
経常利益	4,401	8.2%減 ↓	8,400	33.6%減 ↓
親会社株主に帰属する当期 純利益（四半期純利益）	1,044	62.5%減 ↓	4,000	43.8%減 ↓

目次

- | | |
|----------------------|------|
| 1. 2021年11月期 第2四半期実績 | P 7～ |
| 2. 2021年11月期 業績予想 | P19～ |
| 3. 株主還元 | P32～ |
| 4. トピックス | P36～ |
| 5. 参考資料 | P40～ |

I. 2021年11月期 第2四半期実績



第2四半期 連結業績概要



営業利益は衣料繊維と生活流通事業が好調で増益

(金額：百万円)	第2四半期実績			前年同期比増減		2021.7.9 業績予想進捗
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率	比率
売上高	58,876	52,451	50,532	-1,918	-3.7%	47.2%
営業利益	4,267	4,200	4,699	498	11.9%	53.4%
営業利益率	7.2%	8.0%	9.3%	1.3%	-	-
経常利益	4,403	4,794	4,401	-392	-8.2%	52.5%
特別損益	294	-493	-2,178	-1,685	-	-
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,932	2,782	1,044	-1,737	-62.5%	26.1%

第2四半期 セグメント別業績

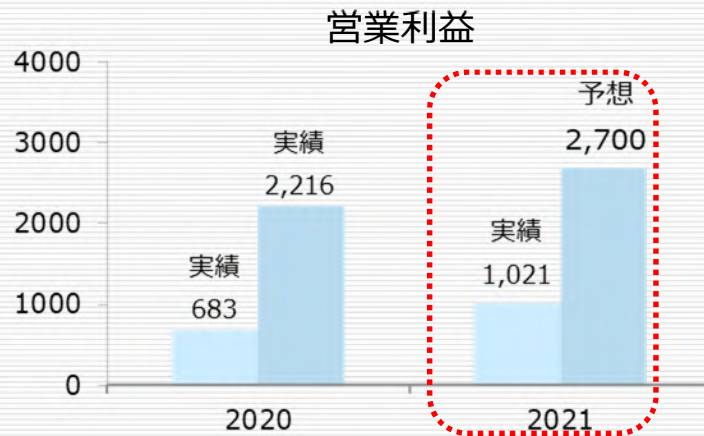
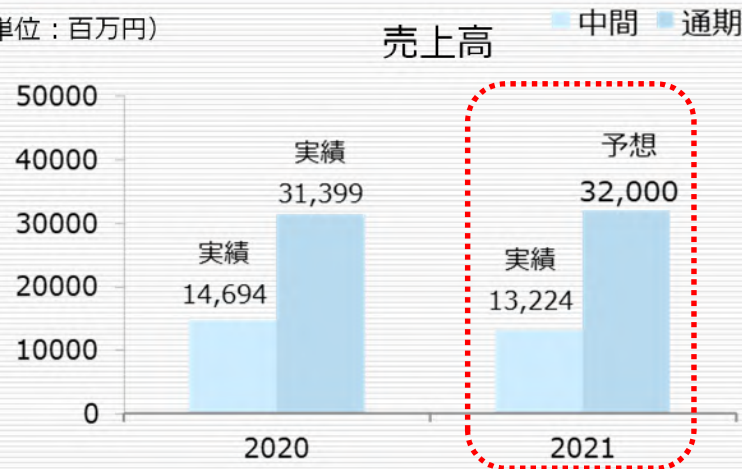


(金額：百万円)		第2四半期実績		前年同比増減	
		2020/11期	2021/11期	金額	比率
衣料繊維事業	売上高	14,694	13,224	-1,469	-10.0%
	営業利益	683	1,021	338	49.5%
	営業利益率	4.6%	7.7%	3.1%	-
産業機材事業	売上高	10,443	9,170	-1,273	-12.2%
	営業利益	725	460	-265	-36.6%
	営業利益率	6.9%	5.0%	-1.9%	-
人とみらい 開発事業	売上高	17,314	16,127	-1,187	-6.9%
	営業利益	3,060	3,016	-43	-1.4%
	営業利益率	17.7%	18.7%	1.0%	-
生活流通事業	売上高	8,422	10,209	1,787	21.2%
	営業利益	540	1,004	463	85.8%
	営業利益率	6.4%	9.8%	3.4%	-
その他・調整	売上高	1,577	1,801	223	14.2%
	営業利益	-809	-805	5	-
合計	売上高	52,451	50,532	-1,918	-3.7%
	営業利益	4,200	4,699	498	11.9%
	営業利益率	8.0%	9.3%	1.3%	-



第2四半期 衣料繊維事業

(単位：百万円)



前年同期比で減収増益

売上高 13,224百万円 10.0%減 ↓

営業利益 1,021百万円 49.5%増 ↑

<業績概要>

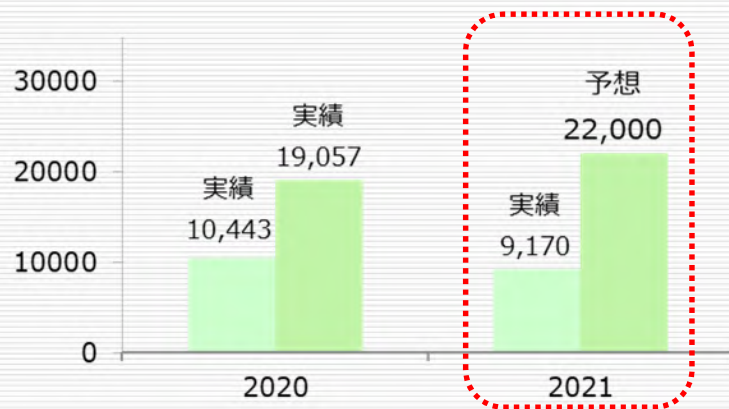
- ✓ 学校制服用素材は価格改定前の早期引取が旺盛だった前年同期との比較では販売は低調も、収益改善
- ✓ 官公庁制服用素材は警察用の需要が回復し堅調
- ✓ 一般企業制服用素材、売糸は新型コロナウイルスの影響による市況悪化で不調
- ✓ 一般衣料用素材は新型コロナウイルスの影響による市況悪化も、組織再編効果等で収益改善



第2四半期 産業機材事業

(単位：百万円)

売上高 中間 通期



営業利益



前年同期比で減収減益

売上高 9,170百万円 12.2%減 ↓

営業利益 460百万円 36.6%減 ↓

<業績概要>

- ✓ 車両向け不織布・縫製糸、結束紐等は需要が回復し堅調
- ✓ 車載電装品製造ラインのF A装置は設備投資抑制の影響で不調
- ✓ 半導体関連装置は需要増加で堅調
- ✓ 環境用フィルターは新型コロナウイルスの影響で低調
- ✓ 楽器用フェルト、フィッシング関連は堅調

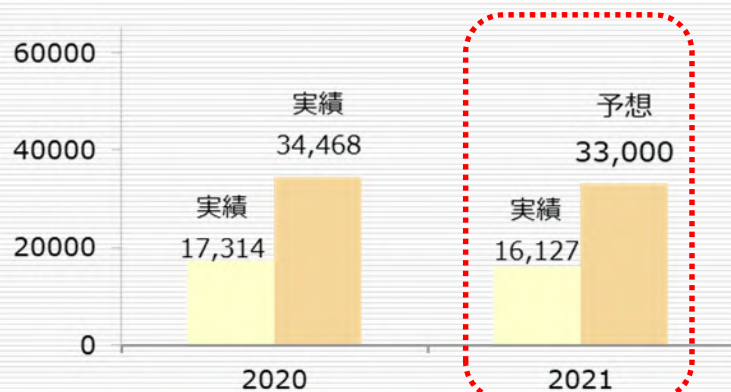


第2四半期 人とみらい開発事業

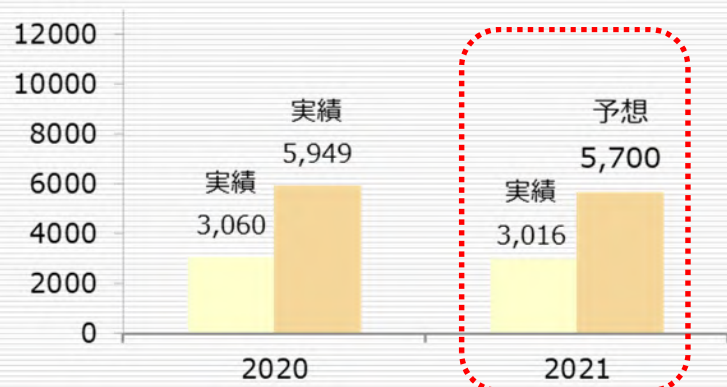
ニッケグループ

(単位：百万円)

売上高 中間 通期



営業利益



前年同期比で減収減益

売上高 16,127百万円 6.9%減↓

営業利益 3,016百万円 1.4%減↓

<業績概要>

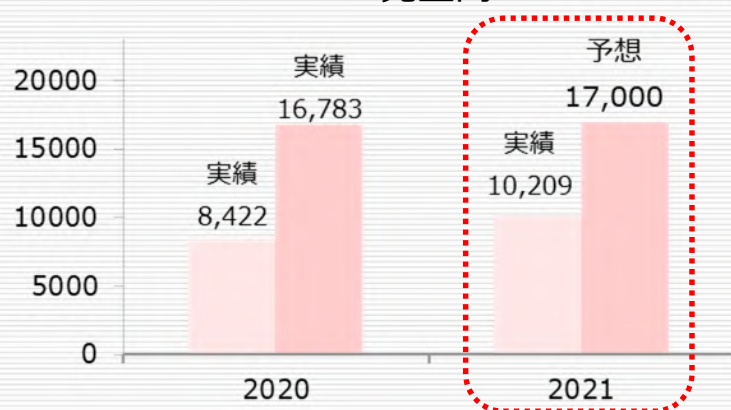
- ✓ 商業施設運営、スポーツ関連は堅調
- ✓ 建設関連は大型案件のあった前年同期との比較では低調
- ✓ 保育・学童保育関連は新学年入園者増加で増収
- ✓ キッズランド事業は新型コロナウイルスの影響で低調
- ✓ 通信関連は事業再編の影響で大幅減収も収益性は改善



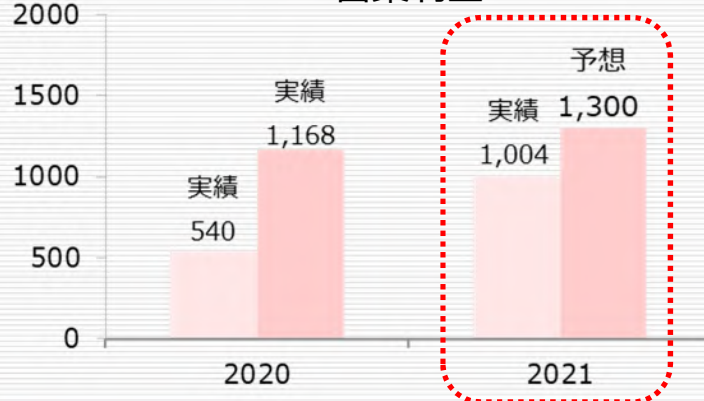
第2四半期 生活流通事業

(単位：百万円)

売上高 中間 通期



営業利益



前年同期比で増収増益

売上高	10,209百万円	21.2%増 ↑
営業利益	1,004百万円	85.8%増 ↑

<業績概要>

- ✓ EC向け一般寝装品は堅調も、災害用・航空機用毛布の販売は新型コロナウイルスの影響で不調
- ✓ 官公庁向け感染防護衣の販売が好調
- ✓ 店舗販売が主のホビー・クラフト分野は新型コロナウイルスの影響等で不調
- ✓ EC向け生活家電・雑貨、家具、乗馬用品販売は好調
- ✓ 100円ショップ向け雑貨、保険事業は前年同期並み

新型コロナウイルス感染拡大の主な影響

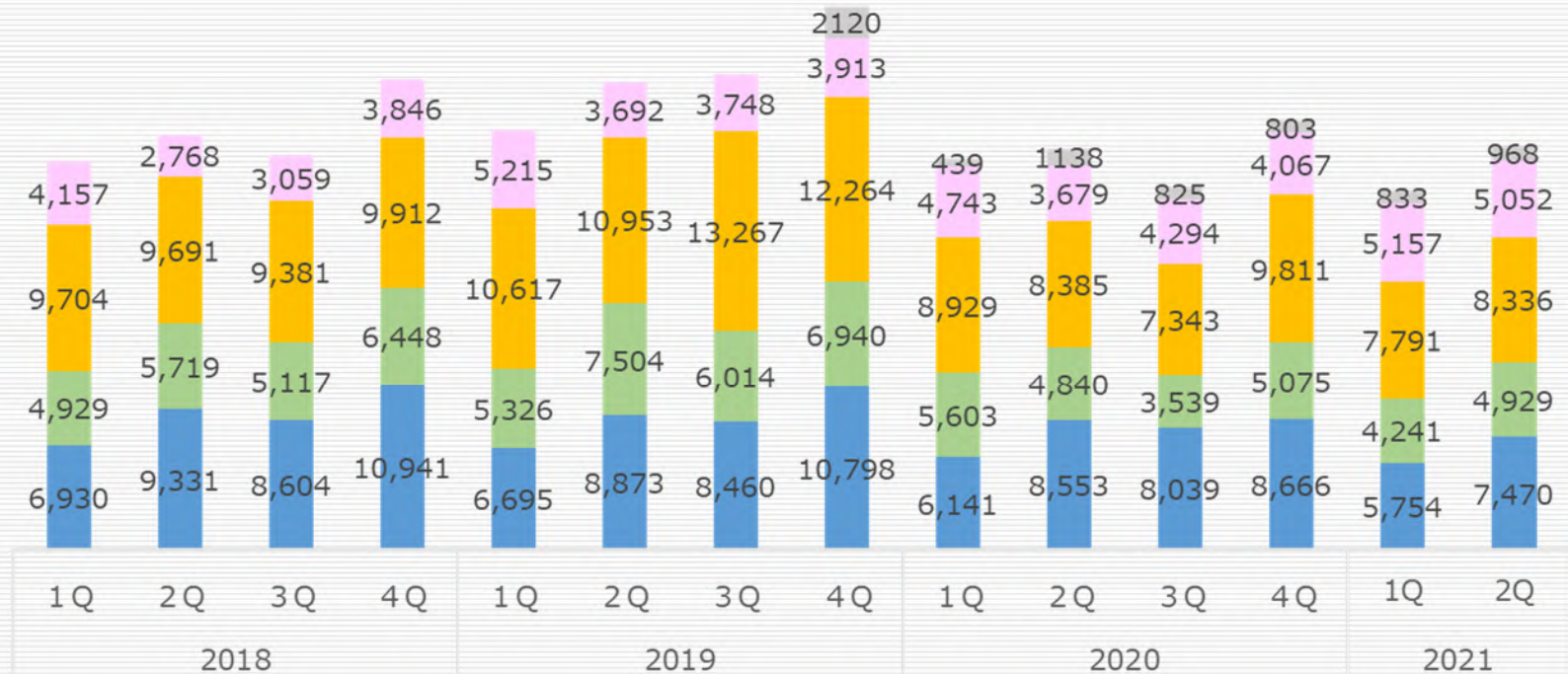
事業部	ネガティブ要素	ポジティブ要素
衣料繊維事業	<ul style="list-style-type: none">✓ テキスタイル(国内外)、ヤーン分野は市況低迷が長期化✓ 羊毛原料価格は中国の需要回復で上昇(仕入コストUP)	<ul style="list-style-type: none">✓ ビジネスユニフォーム(官需)は市況回復の兆し
産業機材事業	<ul style="list-style-type: none">✓ 自動車向けFAは設備投資抑制の影響で市況低迷	<ul style="list-style-type: none">✓ 自動車向け資材関連、生活関連(楽器用フェルト)は市況回復傾向
人とみらい開発事業	<ul style="list-style-type: none">✓ キッズランド事業(大型室内遊園地)は利用者減少が継続	<ul style="list-style-type: none">✓ スポーツ(ゴルフ練習場)は利用者増加
生活流通事業	<ul style="list-style-type: none">✓ 店舗販売が主のホビー・クラフト関連は市況低迷が継続	<ul style="list-style-type: none">✓ 前年の巣ごもり消費を契機にEC関連(家電・雑貨・在宅勤務者向け家具等)の販売が増加

セグメント別 売上高 四半期推移

連結売上高 四半期推移

(単位：百万円)

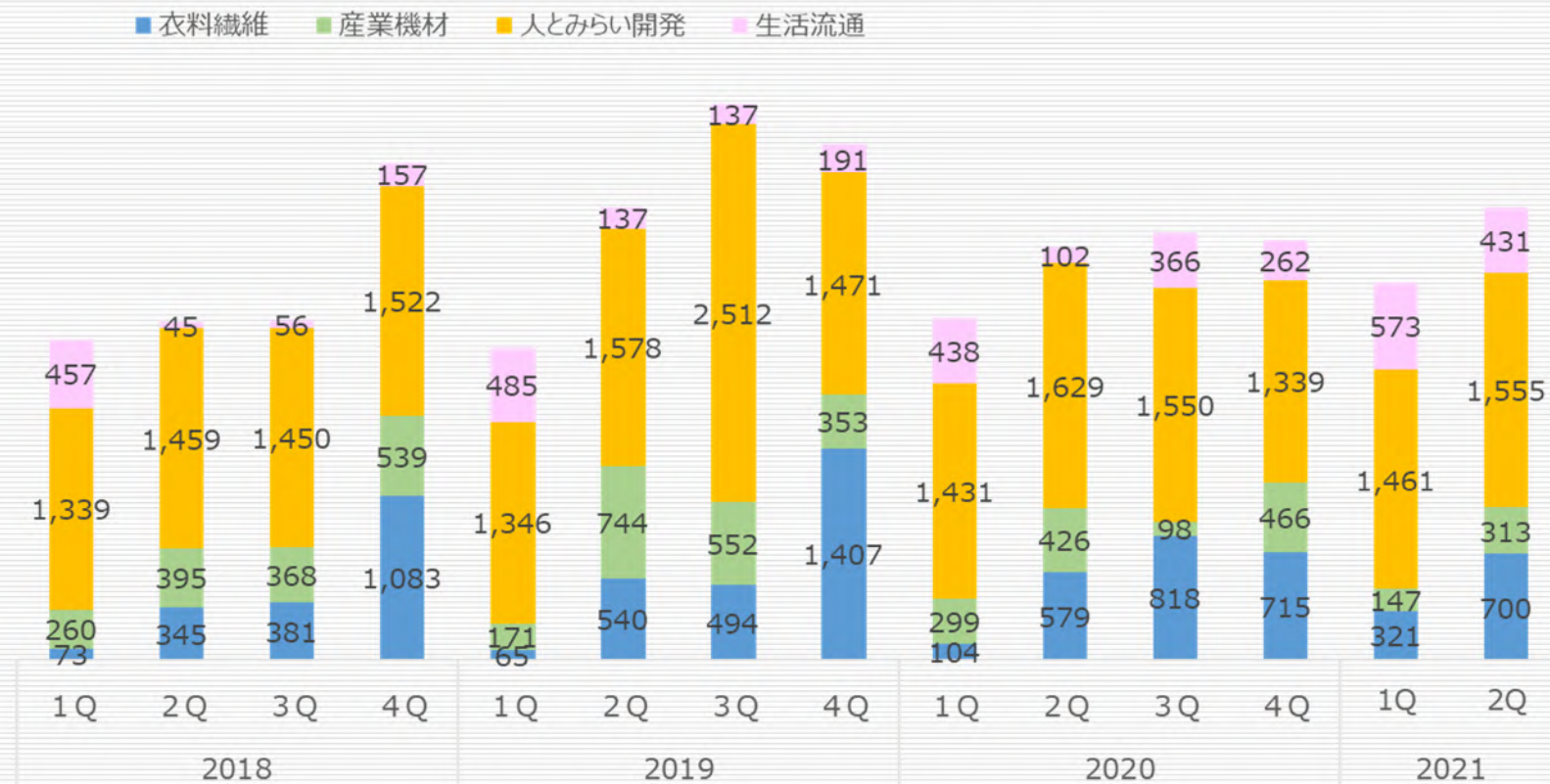
■ 衣料繊維 ■ 産業機材 ■ 人とみらい開発 ■ 生活流通 ■ 本社



セグメント別 営業利益 四半期推移

連結営業利益 四半期推移

(単位：百万円)



※その他・調整額は除く

連結貸借対照表／CF サマリー

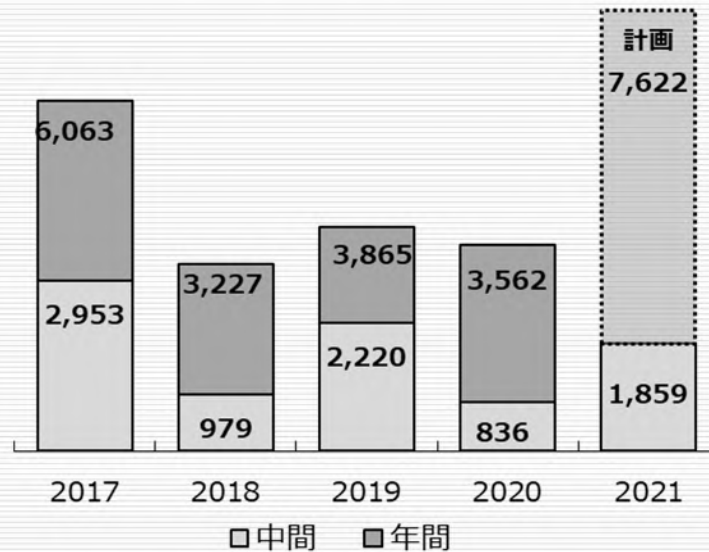
(金額：百万円)



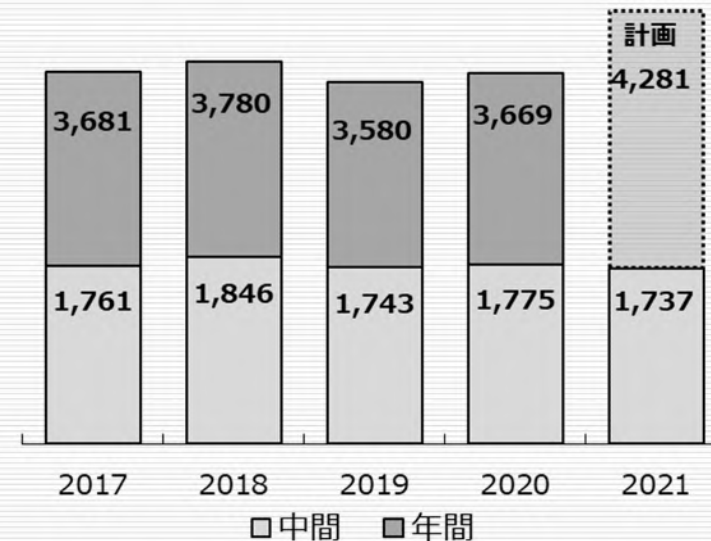
連結貸借対照表	2020/11	2021/5	増減
流動資産	78,586	84,659	6,072
固定資産	68,585	66,404	-2,180
資産合計	147,172	151,064	3,891
流動負債	37,030	40,293	3,262
固定負債	14,426	14,682	255
負債合計	51,457	54,975	3,518
株主資本	92,124	90,938	-1,186
その他包括利益累計額	1,797	3,461	1,664
非支配株主持分	1,793	1,688	-104
純資産合計	95,714	96,088	373
連結C/F	2020/2Q累計	2021/2Q累計	増減
営業キャッシュフロー	3,115	7,171	4,056
投資キャッシュフロー	-3,300	-1,434	1,866
財務キャッシュフロー	4,037	2,482	-1,555
現金及び現金同等物の期末残高	29,006	38,280	9,274

設備投資額/減価償却費推移

設備投資額推移 単位：百万円



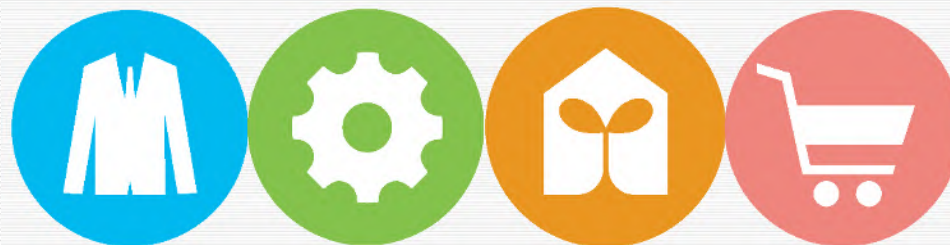
減価償却費推移 単位：百万円



2021年度
第2四半期主な投資実績

- ・介護施設新設（3施設） 約 12.0億円
- ・市川コルトンプラザインフラ工事 約 1.5億円
- ・工場設備改修他 約 2.1億円

Ⅱ. 2021年11月期 業績予想



事業環境認識

事業部	事業環境	
	短期～中期	長期
衣料繊維事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスユニフォーム、テキスタイル、売糸はコロナの影響で市況低迷 ・中国の需要回復に伴い羊毛原料価格が上昇 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化による学生服市場の縮小 ・カジュアル化やリモートワークによるビジネスユニフォーム市場の縮小 ・中国で学生服や制服ファッション(制服をモチーフとしたファッション)市場の拡大
産業機材事業	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車関連(資材)は市況回復傾向 ・環境関連、スポーツ関連分野等は市況低迷 	<ul style="list-style-type: none"> ・EVや自動運転関連需要の増加で自動車関連分野市場の拡大 ・規制強化が進む中国で環境関連分野市場の拡大 ・工場自動化、5G対応等のインフラ投資の加速でFA市場の拡大
人とみらい開発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングセンター運営は来館者数は緩やかに回復 ・キッズランド事業(屋内型遊園地)はコロナの影響で利用者減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護、保育関連市場の拡大 ・通信関連はさらに市場競争激化
生活流通事業	<ul style="list-style-type: none"> ・EC関連市場の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・EC関連市場の拡大

2021年11月期 業績予想



前期比で減益を見込むも、生活流通事業が好調で
営業利益、経常利益は当初予想から上方修正

	実績		予想		前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期		金額	比率
			2021.1.14	2021.7.9		
(金額：百万円)						
売上高	126,401	104,915	107,000	107,000	2,084	2.0%
営業利益	10,472	9,048	8,600	8,800	-248	-2.8%
営業利益率	8.3%	8.6%	8.0%	8.2%	-0.4%	-
経常利益	11,165	12,655	8,200	8,400	-4,255	-33.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,520	7,121	4,000	4,000	-3,121	-43.8%

2021年11月期 セグメント別業績予想



(金額：百万円)		実績		予想		前期比増減	
		2019/11期	2020/11期	2021/11期		金額	比率
				2021.1.14	2021.7.9		
衣料繊維	売上高	34,826	31,399	32,000	32,000	600	1.9%
	営業利益	2,506	2,216	2,700	2,700	483	21.8%
	営業利益率	7.2%	7.1%	8.4%	8.4%	1.3%	-
産業機材	売上高	25,784	19,057	22,000	22,000	2,942	15.4%
	営業利益	1,820	1,289	1,200	1,200	-89	-6.9%
	営業利益率	7.1%	6.8%	5.5%	5.5%	-1.3%	-
人とみらい 開発	売上高	47,101	34,468	33,000	33,000	-1,468	-4.3%
	営業利益	6,907	5,949	5,700	5,700	-249	-4.2%
	営業利益率	14.7%	17.3%	17.3%	17.3%	0.0%	-
生活流通	売上高	16,568	16,783	17,000	17,000	216	1.3%
	営業利益	950	1,168	1,100	1,300	132	11.3%
	営業利益率	5.7%	7.0%	6.5%	7.6%	0.6%	-
その他・ 調整	売上高	2,120	3,205	3,000	3,000	-205	-6.4%
	営業利益	-1,712	-1,574	-2,100	-2,100	-525	-
合計	売上高	126,401	104,915	107,000	107,000	2,084	2.0%
	営業利益	10,472	9,048	8,600	8,800	-248	-2.8%
	営業利益率	8.3%	8.6%	8.0%	8.2%	-0.4%	-



2021年11月期 衣料繊維事業

ニッケグループ

	実績		2021.7.9 予想	前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)					
売上高	34,826	31,399	32,000	600	1.9%
営業利益	2,506	2,216	2,700	483	21.8%
営業利益率	7.2%	7.1%	8.4%	1.3%	-

売上・利益
主な増減要因

- ✓ 学校制服用素材は価格改定効果やコスト低減等で収益性改善も、流通在庫等の影響で販売減少の見込み。
- ✓ 一般企業制服用素材は新型コロナウイルスの影響で市況低迷が長期化しており、減収減益の見込み。
- ✓ 一般衣料用素材、売糸は新型コロナウイルスの影響で市況低迷が長期化も、海外販売の拡大や組織体制見直し等で増収増益の見込み。



2021年11月期 産業機材事業

	実績		2021.7.9 予想	前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)					
売上高	25,784	19,057	22,000	2,942	15.4%
営業利益	1,820	1,289	1,200	-89	-6.9%
営業利益率	7.1%	6.8%	5.5%	-1.3%	-

売上・利益 主な増減要因

- ✓ 車両向け不織布・縫製糸・結束紐等の資材関連は、前年第4四半期以降受注が回復しており、増収増益の見込み。
- ✓ 車載電装品製造ラインのF A装置は新型コロナウイルスの影響で、前期から受注状況が低迷しており、減収減益の見込み。
- ✓ ラケットスポーツ、フィッシング関連は新型コロナウイルスの影響を受けるも、前期に比べ収益改善の見込み。



2021年11月期 人とみらい開発事業

ニッケグループ

	実績		2021.7.9 予想	前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)					
売上高	47,101	34,468	33,000	-1,468	-4.3%
営業利益	6,907	5,949	5,700	-249	-4.2%
営業利益率	14.7%	17.3%	17.3%	0.0%	-

売上・利益
主な増減要因

- ✓ 商業施設運営は、新型コロナウイルス感染拡大により、進捗が遅れていた修繕工事(修繕費増)の実施等の影響で減益の見込み。
- ✓ 建設関連は、大型案件のあった前期との比較では減収減益の見込みも、今期から(株)中田工務店が通期で連結業績に寄与。
- ✓ 保育事業は、計画通り事業が伸長しており赤字幅縮小で増収増益見込み。スポーツ関連は利用者増加で増収増益の見込み。



2021年11月期 生活流通事業

 グループ

	実績		2021.7.9 予想	前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)					
売上高	16,568	16,783	17,000	216	1.3%
営業利益	950	1,168	1,300	132	11.3%
営業利益率	5.7%	7.0%	7.6%	0.6%	-

売上・利益
主な増減要因

- ✓ ホビー・クラフト（スタンプ・スタンプ用インク）関連分野は、商流の見直しや海外販売の拡大により増収増益の見込み。
- ✓ EC向け生活家電・雑貨は、巣ごもり消費特需のあった前期から引き続き好調を維持し、増収増益の見込み。
- ✓ 保険事業は、コロナ禍においても堅調に推移しており、前期並みの見込み。

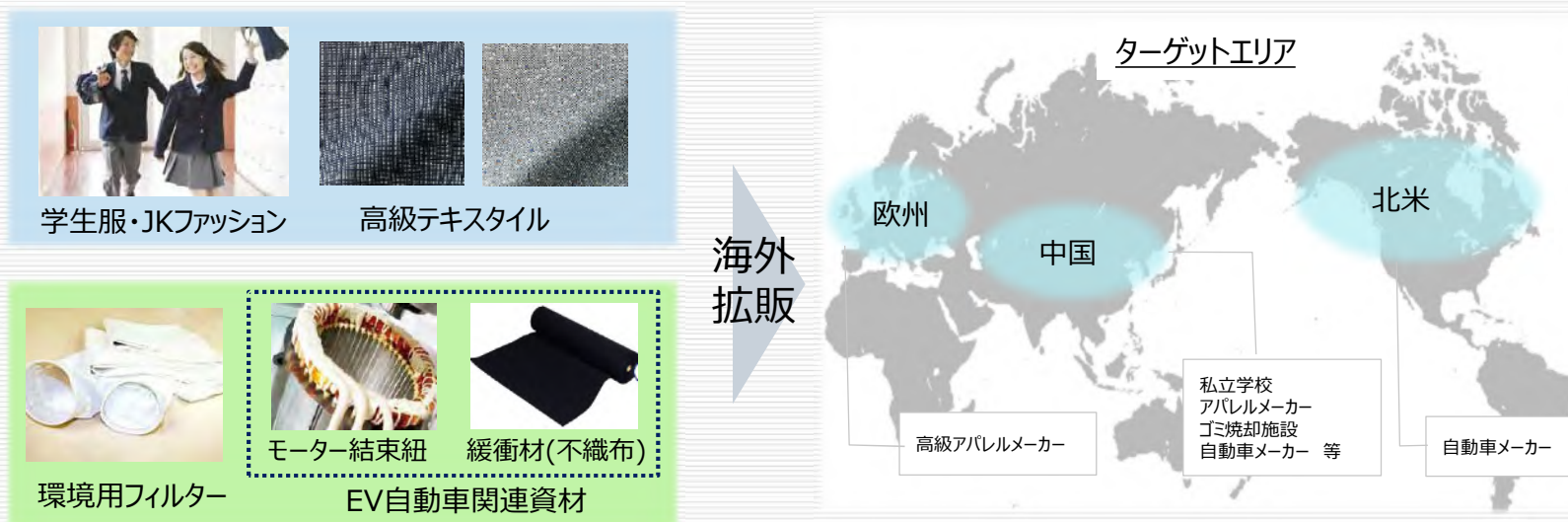
ニッケグループの今後の成長ドライバー



- ① 海外ビジネスの拡大
- ② 地域密着と再開発
- ③ 新しい売り方（EC販売）

①海外ビジネスの拡大

繊維・産業用資材等の国内市場は飽和・縮小傾向
事業環境（EV化、中国環境規制・制服ブレザー化等）を後押しに海外ビジネスを拡大



■ 優位性・強み

独自の技術

×

ニッケグループに加わった

強力なパートナーのネットワーク

(エミー・第一織物・フジコーの販路・顧客)

今後海外売上の
成長を加速

②地域密着と再開発

ライフサポート分野を中心とした地域密着型の複合的な事業展開と
保有資産の再開発で持続可能な社会の実現とともに安定した成長をめざす

ライフサポート関連事業



介護事業



保育事業



スポーツ（テニス）等

主な再開発候補エリア



ニッケコルトンプラザ（南側）
（千葉県市川市）



ニッケ一宮事業所遊休エリア
（愛知県一宮市）



ニッケ東京ビル
（東京都中央区）



ニッケ神戸本店ビル
（兵庫県神戸市）

ライフサポート事業を
複合的にドミナント展開

加古川市
（兵庫県）

市川市
（千葉県）

一宮市
（愛知県）

繊維ゆかりの地

■ 優位性・強み

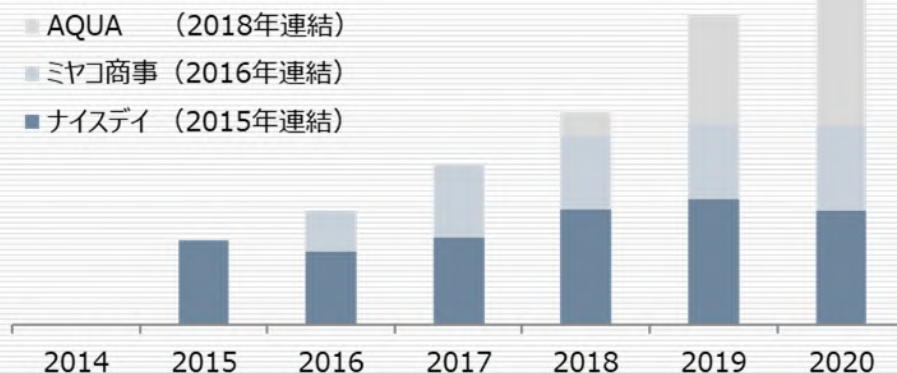
- ✓ 地域の生活に根差した事業・サービス
- ✓ 再開発による資産価値再生

③新しい売り方（EC販売）

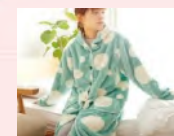
ニッケグループにナイスデイ、ミヤコ商事、AQUAが加わりEC販売が近年拡大
グループ内の連携強化で今後さらに成長を加速させる

■ EC販売・流通を主体とする3社売上高

約 82億円



ニッケグループで扱うEC関連商材



寝装品



家具

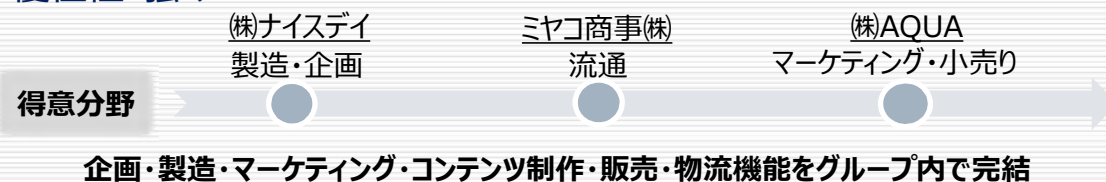


キッチン用品



家電

■ 優位性・強み



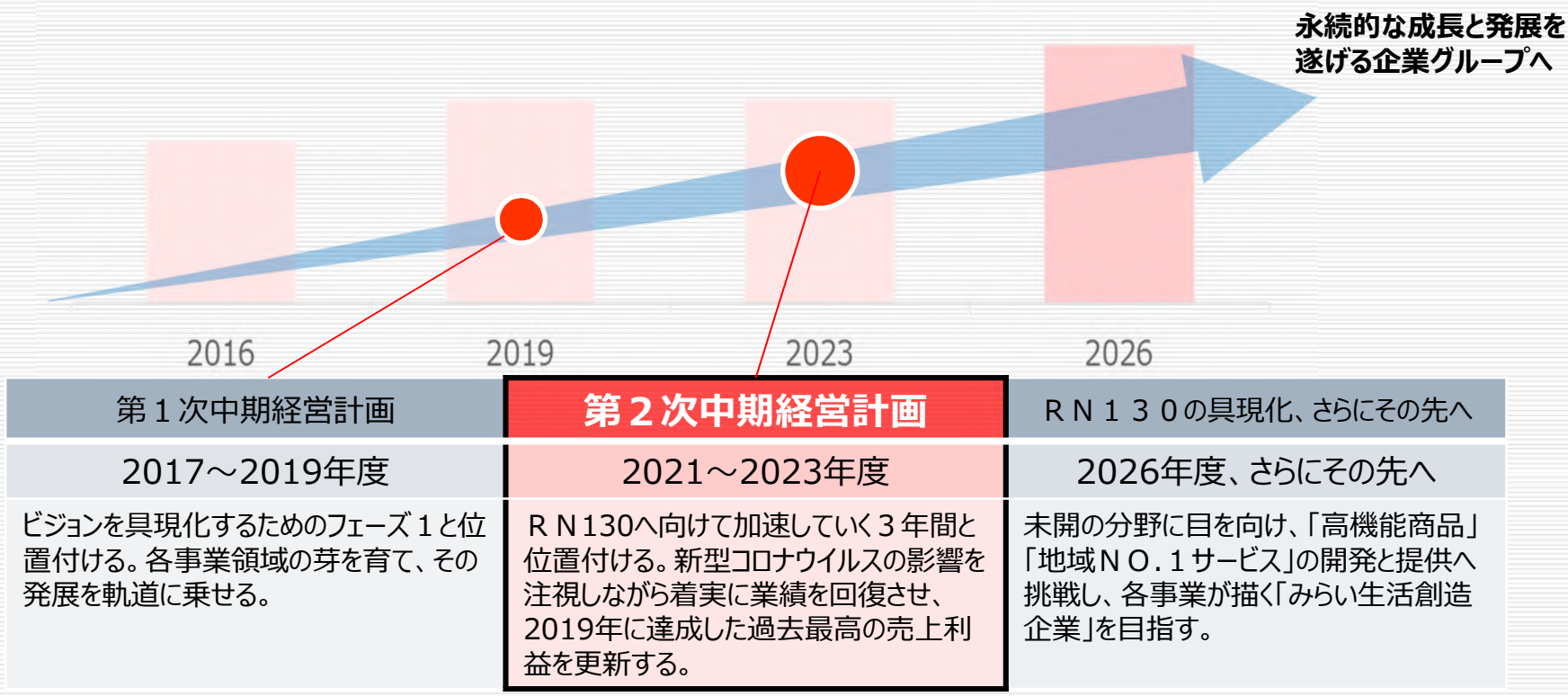
今後の展開

EC販売ノウハウのグループ横展開
クロスセル（販路の共有）
M&Aによる機能拡充 等

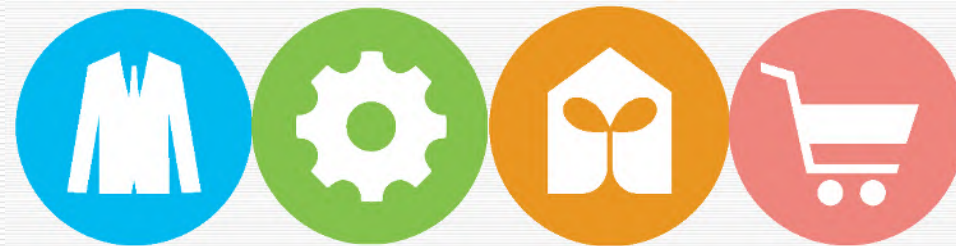
リニューアル・ニッケ130ビジョン（中長期ビジョン）



今後10年間のニッケグループの目指す方向性、企業像、経営戦略を再構築し、中長期的な企業価値の向上を目指していく（2016年1月発表）



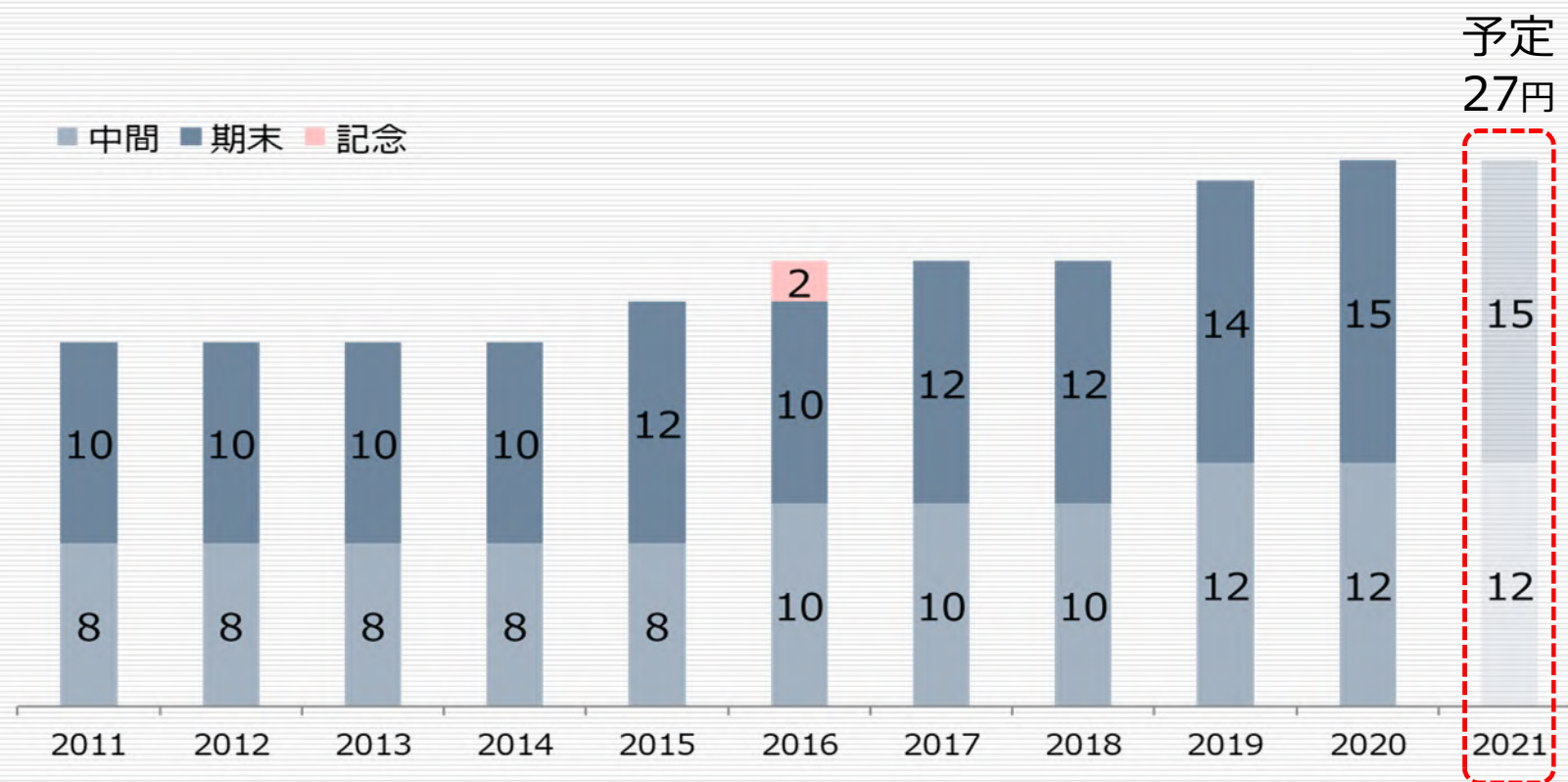
Ⅲ. 株主還元



- ①成長投資と安定的な株主還元のバランスを志向する。
- ②成長投資については、研究開発投資、M & A 投資、設備投資、人財投資など、中長期的な企業価値の向上の観点から内からの成長（設備投資）と外からの成長（M & A）のバランスの取れた投資を積極的に実行する。
- ③株主還元については、安定的な配当政策を継続する。配当性向30%、DOE（株主資本配当率）2%を目安とし、利益水準に応じて配当を引き上げていく。また、自己株式取得を含む総合的な株主還元を充実させる。

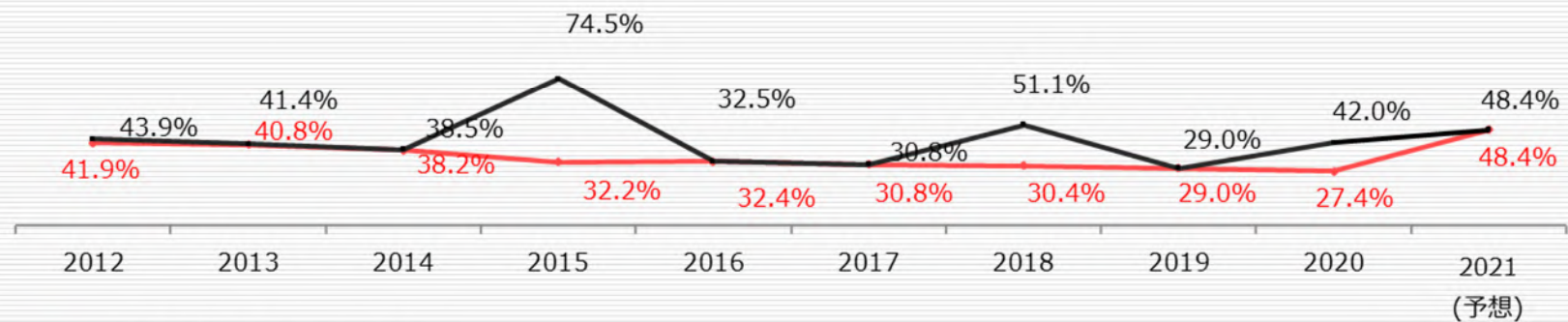
1株あたり配当

2021年11月期は、1株あたり年間27円を予定

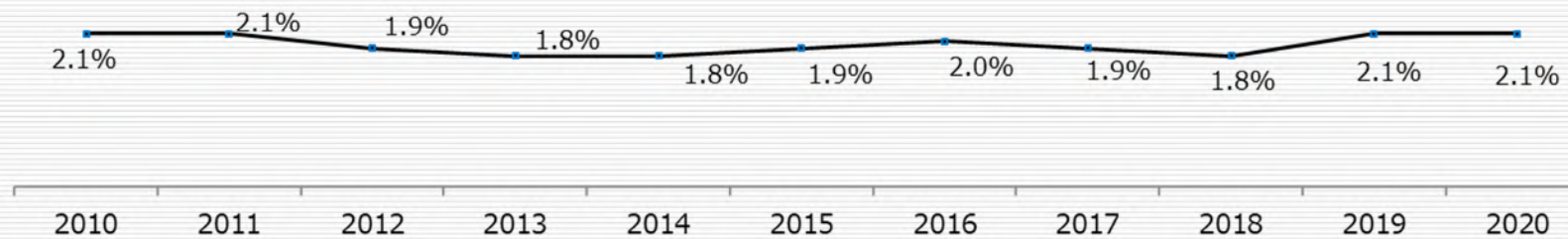


配当指標

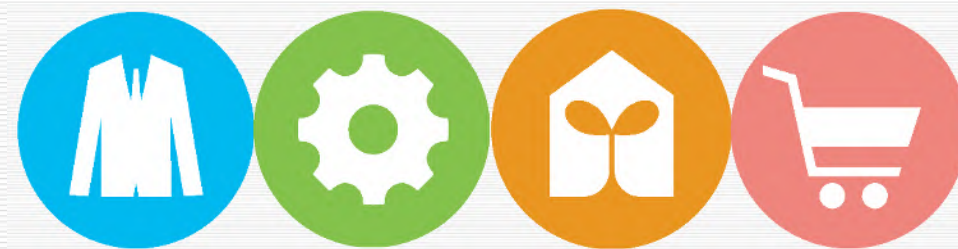
— 配当性向 — 総還元性向



— 株主資本配当率 (DOE)



IV. トピックス



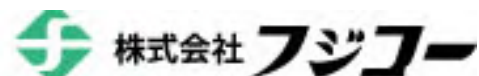
株式会社フジコーの完全子会社化

連携を強化し不織布事業をさらに拡大

日本毛織株式会社（以下「ニッケ」）及び株式会社フジコー（以下「フジコー」）は、2021年5月13日開催の両社の取締役会において、ニッケを株式交換完全親会社、フジコーを株式交換完全子会社とする株式交換により完全子会社化を実施することを決議し、両社間で株式交換契約を締結しました（効力発生日:2021年9月1日）。

ニッケ・アンビック（ニッケ100%子会社）及びフジコーは、2020年5月14日に資本業務提携契約を締結し、主に不織布事業において購買販売管理ノウハウや情報の共有、共同研究・開発、海外における販売網やネットワークの相互利用等に取り組んで参りました。しかしながら、フジコーの上場会社としての独立性やフジコーの少数株主との利益相反の可能性を考慮すると一定の限界があったことから、今般ニッケがフジコーを完全子会社とすることを決定しました。

今後は両社間の連携をさらに強化し、十分なシナジー効果を発揮できる体制を整備するとともに、ニッケグループ及びフジコーグループの企業価値向上に努めて参ります。



今春、大型介護施設を3施設開業

ニッケ介護村のさらなる拡大

ニッケグループは2021年3月、兵庫県（加古川市）にグループホーム（認知症対応型共同生活介護）、2021年4月、愛知県（一宮市）と兵庫県（加古川市）に介護付き有料老人ホームを開業しました。ニッケグループでは兵庫県（加古川市）と愛知県（一宮市）を中心に、一つのエリアで在宅生活から認知症支援、そして看取りまで、トータルでサポートするニッケ介護村構想を進めています。今後も、介護をはじめ、保育やスポーツ施設などのライフサポート事業を通じて、すべての人が生きがいを持って活躍できる街づくりに注力してまいります。



ニッケあすも加古川弐番館
（介護付き有料老人ホーム）



ニッケととて加古川弐番館
（グループホーム）



ニッケあすも一宮弐番館
（介護付き有料老人ホーム）

兵庫県加古川市に医療用ガウンを贈呈

地域医療を支える医療関係者の皆様へ

当社は新型コロナウイルス感染症対策への支援として、兵庫県加古川市（以下、加古川市）にアイソレーションガウン（医療用ガウン）1,000着を寄付しました。祖業の地となる加古川市では現在も、織物・フェルト・FA設備の製造、ショッピングセンター、介護・保育、スポーツ関連施設の運営等、幅広く事業を展開しています。健康・快適への取り組みを重要課題の一つと位置付けるニッケグループは、これからも地域とともに社会課題の解決に取り組んでまいります。



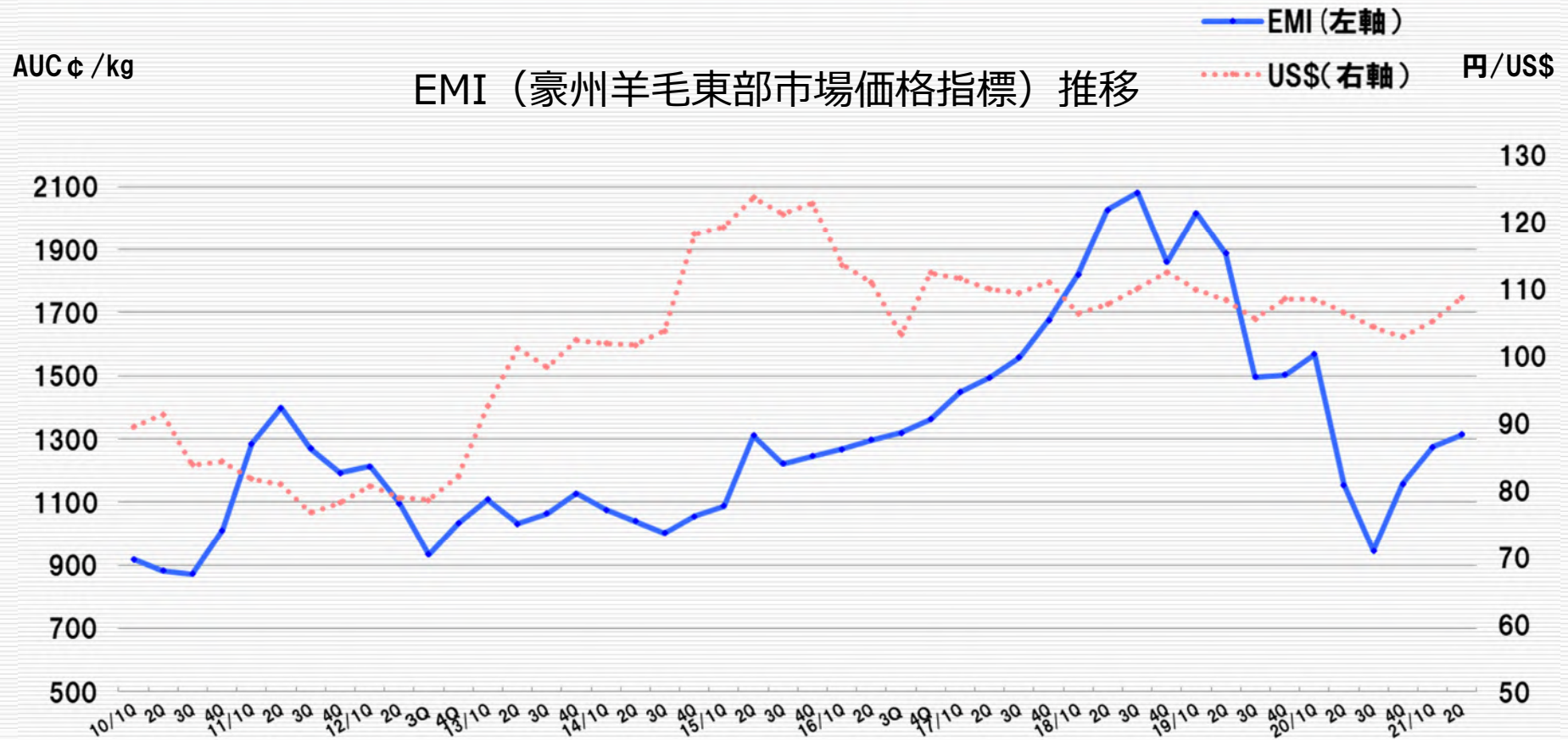
加古川市役所での寄贈の様子
(左)当社山崎執行役員 (右)加古川市 岡田市長



ニッケ超あんしんシリーズ
「超あんしんアイソレーションガウン」

V. 参考資料

羊毛相場・為替相場の推移について



株価チャート

期間：2020/6/1～2021/5/31（直近1年）



<当社株価チャート>



<日経平均比較チャート>



本資料の取り扱いについて

本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画に関する記述等は、本決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。